

第 37 回鳥類内分泌研究会のお知らせ（第 1 報）

巷では、地球温暖化によりいよいよ日本も亜熱帯地域になったかと思わせるような不安定な気候が続いておりますが、皆様にはお変わりなく研究等に没頭されている毎日ではないかと勝手に想像しております。さて、8月になりましたので、第 37 回日本鳥類内分泌研究会に関するお知らせ（第 1 報）を送らせて頂きます。

今回は、筒井先生からご紹介いただき、先生との共同研究で、トリの脳の性分化について大変興味深い成果を先ごろ Nat Commun に発表された北里大学の浜崎浩子先生に特別講演をお願いしております。お忙しい中、できるだけ懇親会にも参加できるように調整させていただきますというご返事を頂いておりますので、是非皆様楽しみになさって下さい。また、特別講演枠がもう一題分ありますので、自薦他薦問わずご連絡いただければと思います。

大会参加手続は例年のように、(1) 参加・発表希望調査、(2) 参加・演題の申込み、(3) 講演要旨提出、の順に進めたいと思います。

この第 1 報では、参加・発表希望調査と講演要旨作成要領のお知らせをいたします。参加・発表または参加のみ希望予定の方は本メールの最下段にあるフォームにご記入の上、9月7日（土）までに tnikki@agri.u-tokai.ac.jp（東海大学 仁木隆博）へご返信下さい。なお、参加費等に関しましては参加人数が把握できた後にお知らせしたいと思います。宿泊費等はほぼ例年並みの予算でお考え頂いて良いと思います。

JAE-ML に載っている方々以外で参加していただけたら氏名、所属、メールアドレスをお知らせ下さい。こちらからメールで案内を送付致します。

今後の予定は以下のとおりです。

9月30日（月） 演題申し込み〆切

10月25日（金） 講演要旨〆切および参加申込最終締め切り

11月 8日（金） までにプログラム公開

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております

1. 講演要旨作成要領のお知らせ

講演要旨を下記の書式に従って作成し、10月25日（金）までにメールにてお送り下さい。なお、講演要旨のみは送付先が九州大学西村正太郎先生宛 shotaro@agr.kyushu-u.ac.jp になりますのでご注意ください。

(1) 英文または和文

(2) 文字サイズ 12pt 程度

(3) A4用紙（左右上下の余白 2.5cm）2頁以内

(4) 上記範囲内であれば、図表掲載可

(5) MS Word 文書ファイル（Mac 版 or Win 版を明記）と PDF ファイルをメールに添付して送信して下さい。添付ファイルの名前には、研究会略称 AE37 と第一著者の名前をつけて AE37-Nishimura.doc, AE37-Nishimura.pdf として下さい。また、発表にご使用になれるパソコン（事務局の PC を使用されるか、またはご自身の PC を持参され使用されるか）についてメール本文にご記入下さい。

2. 講演方法について

発表はパワーポイントのみでスライド、OHP の用意は致しません。当日、会場で発表用パワーポイントファイルを受け付けます。USB メモリ等にファイルを記録してご持参され、発表1時間前までにファイル受付へお越し下さい。事務局で用意するコンピュータは、Power Point 2010 をインストールした Windows 7 です。これらの機材上で動作することをご確認の上、ファイルをお持ち下さい。なお、動画等のファイルを使用する場合やコンピュータの動作に不安が有る場合および Mac を用いる場合は、接続コードと共にご自身のコンピュータをお持ち下さい。なお、繰り返しになりますが、発表にご使用される PC について（事務局の PC を使用するか、ご自身の PC を持参され使用するか）メール本文にご記入頂きますようお願い致します。

一般講演は発表 10 分、質疑応答 5 分。特別講演は発表 40 分、質疑応答 10 分を予定しております。

【第 37 回 鳥類内分泌研究会】

日 程： 2013 年 11 月 21 日（木）～11 月 22 日（金）
（21 日の受付は 11 時 30 分より，開会挨拶は 13 時の予定）

会 場： 「アソシエート」（日本赤十字社経営の天然温泉リゾートホテル）
（〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 4369-19）
（TEL：0967-63-4511 FAX：0967-67-3033）
（URL：<http://asociate.jrc.or.jp/>）

アクセス手段：①阿蘇くまもと空港とホテル間にはホテルの送迎バスが出ます。

（21 日は 11 時頃に空港を出発し，肥後大津駅経由でホテルに 12 時頃到着予定です）。ただし，23 名までになります。

②空港から肥後大津駅まで無料タクシーの空港ライナー（<http://www.oaso-ozu.com/airline/>）があります。肥後大津駅から立野駅まで JR(約 15 分)，その後タクシー(5 分)か周遊バス（9 分，ゆるっとバスで検索：本数少ない）になります。

③肥後大津駅まで無料の空港ライナーを利用して，そこからホテルまでタクシーで約 20 分、3000 円位です。空港からアソシエートまでのタクシー料金（約 30 分）はおよそ小型で 4000 円から大型 5000 円です。相乗りをご考慮頂ければと思います。

④JR 豊肥線にて熊本駅から立野駅まで（肥後大津駅乗換）の所要時間は 50 分，720 円です。

⑤ANA や JAL は 9 月 21 日ごろから東京，名古屋，大阪方面からのスーパー早割が発売されるようです。

⑥新幹線（+JR 接続）利用だと，新大阪駅～立野駅は 4 時間 15 分，岡山駅～立野駅は 3 時間半，広島駅～立野駅は 2 時間 50 分，博多駅～立野駅は 1 時間 40 分の所要時間（Web 上）です。なので各自ご確認ください。

【参加希望調査】

9月6日（土）までに、演題数と参加者数を下記の要領で東海大学仁木隆博宛（tnikki@agri.u-tokai.ac.jp）までメール連絡して下さい。

- ・ 大学名等（学部・研究室名も）：
- ・ 氏 名：
- ・ 演題数：
- ・ 若手研究奨励賞応募希望： あり（ 題） なし
- ・ 参加者数：男性 名，女性 名
- ・ 21日の宿泊：男性 名，女性 名
- ・ 阿蘇くまもと空港とホテル間の送迎バス希望： あり なし

* 宿泊等に関してのご希望（21日宿泊者中のシングル希望など）が有れば記入をお願いします。なお、前後泊を希望される場合は各自で早めにご予約をお願いします。

* 若手研究奨励賞は学部学生，大学院生，研究生，ポスドク等の定職を有しない方が対象です。

以上です。